

「はいはい、嫉妬です。」

(廊下移動中)

あー……うあー……。んだよ、クソツ。何だよ、もう。くそツくそツ。

あーもー……。ムカムカする。イライラするツ。

(図書室到着・いつもの位置に主人公)

よお。来てやったぞ、ヤビツ様が。嬉しいか。嬉しいかよ。

お前え、さっきさ、そ、こ。鼻の下、伸ばしすぎてたよな。なあ！

何がとか言わせねえよ？ 分かんだら、お前ならさ。なあー？

丹沢だよ、丹沢！ デカパイ女ツ。

あのビッチに、でれでれでれしやがって。何なの。そんなにあいつ好き？

あーそうだよな。私よりエロいよねえ。エロ乳してるもんねえ。

腰のラインも？ 太もとか？ あと露出多いよな、マジビッチだからあいつ。

男とか引ッ掛けまくりやがって、脳ミソすっからかんの下半身女だよ。

なあ。目えキョロキョロしてたら。まず胸、次に腰。んで慌てて視線上げてさ。

あーあーあー。はーあ。

……私ってさ、もしかしてさ、あんまり魅力ない？

ボンキュボンじゃないのは分かってるよ。自覚してるよ。

でもお前、……いいい、いつも、エロいね、って言ってくれるじゃん。

それに私が、……脱いだら勃っじゃん。ビンビンだら、いつも。

お前ってさ、氣い遣うでしょ。だから、私をガツカリさせないようにさ、

してくれてんのかなって。思っちゃったりなんだり。

今まではその、私、結構自分の身体も、顔も自信あったんだよ。

隅々まで見せたの、お前が初めてだったから……。

だからね、そういうさ、お前が他の女に移りしてるの見たのが、

ちよつと、うん、シヨックだった、というか。

……んだよ。んだよその目。ちよッ、見んな、おい、変態野郎オツ。

やめッ……その、お前のそういう目、ダメだから。ダメ。絶対ダメ。

また、……シたくなっちゃうだろうが。馬鹿が。知ってんだらお前。

……、……シたいの？ まあ、まだ図書委員のアホが来てないけど……。いやダメだって。来るの分かってんだからさ、時間的に無理だって。はあー……ったく。ほら、……ん。

私の……匂いで、満足しろっての。……うるせえ、馬鹿。

はいはい、柔らかい柔らかい。赤ちゃんかお前は。きめえんだよ童貞――

じゃ、なかったな……。……う、うるさい。黙って嗅げ、クソ野郎。

……んっ……。……鼻息ツ、荒すぎツ。あーもう、きもいきもい。

……あ？ ば、バツカじゃねえの？ してねえし。してねえよ。

んあッ……。……あッ、ちちがう。もうやめろ、終わりッ。終わりだって。

はああッ？ う、……。ダメ。キスはダメ。

絶対スイッチ入るって。お、お前のな。私のじゃなくなてな。お前のスイッチ。

……はあッ。じゃ……。唇だけ。……ん……。ちゅッ……。終わり。

(ハグされる) ふあ。あ……。こ、こらッ。だめ、ハグだめ。

まずいってば。頭、ぼーっとしてくるツ……。

この……。あほ。知らねえよ……。？ 見られてもオ……。

ほんっとお前さあ、仕方ねえ奴だなあ、こういう場所じゃなきゃさあ、

興奮できないわけ……？

あーあーもう……。じゃーあ、いちばん目立つ場所って……。シちゃう？

(ドアガラガラ)

A「ひええ遅れちゃったー！ あれッ！？」

ドアんところデツカい穴開いてんじゃん！ なにこれ？」

ッー！

A「あッ！ ヤビツさん！ ねえ見てこれ、

ドアにデツカい穴が！ 穴がねッ！ すごいのに！」

ヤ「や、やつほー。ああね、そのドア老朽化やばくてさ、木製だし」

A「あーそうなんだ！？ 先生に言った方がいいかな？ めんどくさいなあ」

ヤ「ああ、じゃあ、私が言っとくからいいよ」

A「オオオッさすがヤビツさん！ ありがとうー！」

ヤ「いえいえー」

……、うるっせえのが来やがった。時間切れだ。またな。**(早口)**

~いつもの奴だ。

よー、暇人。さつきは……危なかったな。あんだけ言っただろうが、馬鹿野郎。ほら、これで分かったら。図書室でああいうのはさ、ダメだって。

知らねえよ？ 本当。いつか見つかって大変な事になっても。

……い、いや、そりゃ、この前はああ言っただけ、あれはその時の流れだろ。雰囲気的に言った方がいいかなって思っただけ。本気で思っただけ。

口だけならいくらでも言えるし。でもガチで見つかったら――

お、おい？ 落ち込むなよ。冗談、冗談だって。それも冗談。

私なら、うん、もし何もかもバレたって、別に、別れたりしねえから、本当。でもさ、図書室はやめよう。その、月イチとかに……さ。ね？

ああもう、何だよその捨てられた仔犬みたいな声ッ。もお……。

あ、そうだ。ほら、今度さ、私の身体……じ、じっくり見ていいから。

それで元氣出せよ。下も一緒に元氣になんדר？ な？

……すげえテンションの上がり方だな。現金な奴……。

それじゃあ、日にち決めよつか。週末だったら、うちに誰もいな――

……え？ なに？ ……はッ！？ えっ、おあ、おま……。

ま、また図書室……？ お前今の話聞いてた？ てかさっきの出来事、

もう忘れたの？ ボケてんのかよ。

……とにかく、ヤっちゃうのはダメ。ダメだから。

あーあーもうッ。その声やめろって、キモいから！

仕方ねえな、このスケベ大臣。

エッチしないかわりに……ひとつだけ、なんかワガママ聴いてやるよ。

ああ。だからそんな落ち込むな、もう。

はアアッ。我ながら、お前に甘すぎる気がするけど。まあ、いいやもう。

それに、……交わりさえないさ、うん、ちゃちゃっと終わるしな。大丈夫だよ。

ほら、なんか言ってみ。願望とか。どうせスケベじみたモンだろうけどさ。

ん……、は？ ……ちよっとお前、何調子に乗ってんの……？

の、ノーブラの次は水着かよ……。いや、ワガママ言えって言ったの私だけだ。

でも……、えっ、スク水なし？ じゃあ、……び、ビキニで……？

うううッ。ほんと、お前のエロガキ思考にはついていけないわッ。

いや違うからッ！ 下着と水着じゃ違うからッ。どっちもハズいけど、

でも、下着ならまだ言い訳立つだろッ。ビキニじゃもう完全にそれ、

図書室で変態プレイしようとしてる男女じゃん！ アホかッ、クズッ。

……うっせえ！ 別にあれだわ。そういう趣味があるわけじゃねえよ！

ただ、……ッ……お前の事、好きだから……趣味とか、嗜好とか、

そういうのが、好きなひとの色に染まってるだけだ……。

……う、うああ、うああッ！ 馬鹿ッ！ 何言わせてんだよ、おいッ！

ってか、何でお前まで恥ずかしがってんだよ！ 顔から火い噴くわ、くそッ！

あーもう、あーもう！ 分かった分かった、分かりました、やりますよッ。

ただ、言わせてもらうけど。お前ほんとさ、図書室を何だと思ってんだよ……。

もう一生忘れねえわ。あの図書室、本好きだから思い出とかあるけど、

別の意味でも思い出になっちゃうだろうが。

まあ……そりゃ、お互い様か。せいぜい後悔しないようにしろよな……？

3.「図書室のグラビア」見抜きの陣

……、さて、例によって図書委員には……いなくなってもらったわけだけど。本当に……すんの？ いや、うん、準備だけはしたけどさ、うん。

……うう、マジ、既にもうウワアアって感じ。ほんと無理。

今日だってさ……ほら、この前は……下着つけずに登校して授業受けて、放課後にこうして会って……、日中かなりやばかったんだぞ。

ち、乳首……勃ってないか心配だったし、ノーブラで外出したことなんて、一度も経験ないから、そろそろして、違和感しなくて。

今日は……着てるけど。確かに、海とかプールとか……友達と行くとき、下にビキニつけて行くけど。でも、今日は……こんな、事……するためだから。う……私、変態じゃん……。痴女じゃん……。

いや、お前にさせられてるだけだから、うん……、な？ そうだよな？ よし。

……じゃ、脱ぐ。けどさ、ほんとさ、いざってときは、隠してよ……？

一応、入り口から見えないけど、でも、いつ誰が入ってくるか分かんねえし。

この前だって、あったじゃん……。

こ、こう見えて、内心かなり怖いんだよ。……いやその、確かに、

期待、というか、ドキドキもしてるけど、やっぱり怖いから。頼むぞ……。

……ん。(脱衣)

ッ……う、あ。うう、くう……。なにこれ、ハズ……。

図書室……で、脱いで……これだけは慣れない……いや慣れたくねえ……。

あ、こ、これ、……どうよ。今年、お前と海とか行こうと思って、買った。

でもまさか、こんなところでお披露目するなんて……。

お、おいッ？ ばーっとすんな。何かほら、感想とか！ あるだろうが、なあ。

……え、う。

えろい……？ 魅力的な身体、してる……？ ……う、うん、ありがと。

……あ、でも、言わなくてもさ、正直分かるわ。

お前の視線、やらしすぎだし。エロ本見てるガキかっつの……。

それに、……ズボンさ、盛り上がってるところ、すげえ染みてんぞ。

きたねえな、もう……。そんなに私のビキニ姿、エロいのか……？ なあ。

ふうう……。あー、これ、やべえわ、ほんと……。

理性残ってる間に、荷物、隠しとこ……。よいしょ。

んッ……。お、おい、尻見てんのバレてんぞ、こら……。

うう、はあ……はあ……、何だろこれ、身体、水着、見られてるだけなのに。

……はッ？ え、私も？ う、み、見んなッ、見んなよッ。

うあッ。ろ、露出狂じゃねえッ。お前がさせてんだっつの……！

お、お前に見られてるからッ。

当然だろ、好きなひとに身体まじまじ見られたら、ぬッ濡れるだろ、そりゃッ。

ああもうほんとと、ほんととお前ほんととッ……。ううう。

……へ。今度は何……。ポーズ……とればいいの？ どんなよ、それ……。

う、うん、えっと、両脇、見せて……？ 身体、反らせて……。

んッ……。ううああ……。な、なん、うあ、これ、ううあ、やば、やばいって。

なんで図書室でえ……。こんなグラビアアイドルみてえな事させられてんの、私。

ほえッ！？ お、おい、何脱ぎだしてんだよ、おまッ。

あッ。ご、ごめん、ポーズ……ちゃんと取るから——

って違うッ！ そ、それ早くしまえッ。なに悠々とおっ勃ててんだっつの！

だ、だめだよ、エッチはダメッ。昨日あんなに言ったのに、もう約束破る気……？

ふえッ？ え、あ、なに、見抜きて……？ 知らねえよ、そんなの。

う、……どういう事だよ、そりゃ……。それ、つまり、私をオカズに……、

シコって、イっちゃうって事……？ うああ、変態すぎんだろ、それえ……。

んんう、ま、まあ、いいよ。それぐらいだったら、好きにしろ。

……ふうッ、ふうッ……。ん、はあッ……はあッ……うあ……。

シコられてる……。私、おかずにされてる……。素肌さらしまくりのビキニ姿で、

身体中、全部見られてんの……。やあばあ……。

……ハッ。あ、ほ、ほら、見る。見てシコレ♪ お前の大好きな、愛しくて、

愛しくてたまらない、可愛い可愛い彼女、ヤビツ藍が、

お前にしか見せない姿を、これ以上なく見せつけてんだぞ……。

お、おっぱいだってさ、小さすぎるってのはないでしょ？ ね？

大きさに自信は……ないけどさ、でも、その、エロい形、してるでしょ。

シコれる形、してるでしょ。ね。シコっていいよ。おっぱいおかずにして。
あ、ほ、ほら、こうして、んっ……、

前かがみで寄せれば、……な？ あはッ♪ 今……おちんちん、
すっごい反応したな……？ どう、やばい？ 私のエロ乳、シコれる……？

んう♪ いいぞ、もっと近くで見ていいよ♪ ……んッ。

ちよつと、ガン見しすぎッ。かぶりつきだな、羨ましいなあ、ふふふッ。

息、あつっう……。おいおい、どんだけ興奮してんの。

まあ、無理もないかあ。だってえ、私……エロすぎるもんね。

お前にとっちゃ、極上のズリネタだもんね。

そこらへんのグラビアより、よっぽどグツとくるだろ？ 私、今、お前をさ、

すっごいエッチな気分になんてさせてやりたくて、おかずになろうって頑張っ

こーんなに身体強調して、誘惑してんだもん。

……ん、聞きたい？ めっちゃエロい気分……。……へへ。発情してまあす♪

図書室で水着さらして発情しちゃうメスだから、彼氏を誘っちゃってるのお♪

……身体はちよつと華奢かもだけどさ、ね？ 腰のライン、自信あるんだあ。

ちよつとだけ、お尻がおっきいの気にしてんだけど、でもバランス良いでしょ。

授業の着替えとかで、他の奴の身体チラ見したりさあ、あとはあ、

おっぱいの大きさとか、身体のラインとかでキャーキャー盛り上がるんだけど、

私い……。エ、ロ、い、って言われんだあ。

きひひッ♪ 可愛いうえに身体がスケべなんだぞ♪

私みたいな極上ボディの女の子のさあ、こころも身体も好き放題して、

お前ってほんと幸せ者だな♪

あつは♪ なになに、私が私の身体のこと喋って説明すんの、そんなにやばい？

まあ、そだよなあ。相手のを見るだけだと、自分の感想しか浮かばないし、

こうして言葉でやり取りして、身体エロいね、そうだね、って言い合うの、

もうどうしようもないほどイヤらしくて、……最高だよ……。♪

んうッ♪ ……そんなさ、私が触ってもないのにさ、我慢汁どばどば出して、

擦り減っちゃうぐらいシコって、やべえな、頭ん中エロい事いっぱいなの？

……いいよ♪ もっと頭ん中、淫らな気持ちで……満たせ♪ 耳とか鼻とか、

口からそれが漏れ出ちゃうくらいに、満たせ♪ 満たせ♪ 満たせ♪

いひッ♪ ああ、なんかあ、すごい開放的な気分になってきちゃったかも

ねえ……あっち行こお。ほら、この前……セックスしまくったところ♪

机の上♪ あの上乗っちゃおうかなあ……そしたらさあ、

下からのアングルで見えやすいでしょ？ 私の身体、下から見るか、

横から見るか、どっちがいい……。？

きひひひッ♪ ほら、来て……早く。いいよお、もう、なんでもお。

じゃあ、上がるよ。上がるところも見ててね……。？

ん、しょ……。えへ、なんか、ひとつひとつの動きが全部エロく思えちゃう。

無意識なのかなあ、すっごいお前にエロく見られたくて、ねっとり動いちゃう。

興奮してくれるかな……。？ うふふッ♪ やったあ、やったあ……。

うあ、視界が高い……。図書室の中、隅まで見えちゃう……。やばすぎる……。

じゃ、じゃあ……。ポーズ、とるね。まずはお尻……。お尻、視姦してほしい……。

後ろから……。見てえ♪ 私のお尻、どう？ ちよつと大きいけど、

ぷりんってしてんだろ……。？ ほおら、ほおら、手で撫で回すと、

こんなに弾力あって、……。へへ♪ お尻突き出すポーズ、ハズズいなあ♪

ビキニ食い込んで、肉付き良いのハッキリ見えちゃうってよなあ……。やっぱあ。

お尻……。た、叩こう……。かな……。？ い、いい……。？ 叩いていい……。？

音、どんだけ響くんのだろ……。大丈夫かなッ……。

(パチン) やんッ！♪ はああッ♪ すっごい響いたッ。やだ、だめこれ、

音が、音聴こえて、下、すっごいキュンキュンするッ。おかしくなるッ。

(パチン、パチン) あんッ♪ いやあッ♪ お尻叩いて恥ずかしい音、

外に聴こえちゃうよおッ……。いやらあッ♪ バレたくないのにいッ♪

ねえ見てる？ 見てるよね、見てシコってるよね。オナニーしてるよね。

だって息遣いすごいよ。見えないのに、お前がとろけた顔してんの分かるよ。

イキそう？ イキそうなのかな。ふひッ♪ じゃあもっと、やっぱいい、

えっろいポーズしてあげるねッ……。♪ 見ただけで射精しちゃうくらいなの、

やっぱいいの、しちゃうね？ じゃあ、まずそっち向くから、まだイカないで？

ん……。ふふッ♪ やあっぱリエロい顔してたあ……。

ええ？ 私もお？ そうかなあ、うん、きつとそうだね、私、今……、
最ッ低な事して、最ッ低な顔してんだろうな。でも、気分は……最ッ高……♪
じゃあ、しちゃいまあす♪

ヤビツ藍の見抜きグラビア、こちらがメインディッシュだよお♪

なーにと思う……？ へへ、えへへ、説明しちゃうかなあ。

両脇見せてえ……少しガニ股になってえ……腰、突き出すの……♪ ほらッ。

ンッ……、……あ、ああ……これえ、頭ジンジンするう……♪ あああ♪

こんな下品な立ち方して、一番目立つところで、おかずにされて、ああ、

立ってるだけなのに、何でこんな気持ち良いの……不思議イ。んう……♪

シコシコッすごいッ♪ すっごい見てる、すっごいシコってんな、なあ、

イク？ イっちゃう？ いいよ？ いつでもいいよ？ 私のエロボディ見て、

私をおかずにして、私を慰み物にして、私を、私を、白く汚してッ。

どこにかけてもいいよッ。おっぱいでもお腹でも、そこから飛ばしてッ。

飛ばしてきてッ。すっごい射精見せてッ。ねッ。ねッ。シてッ♪

イケッ♪ イケッ♪ イケえッ♪ 彼女の下品ドスケポーズ視姦しながら、

見抜きオナニーでッ……イっちゃえッ！……♪

ひああッ！ あッあ……ああッすっごおお♪ すっごい、ほんとに、

飛んできたあッ♪ セーえき飛んできたあッ♪ わっお、お前、マジ、

飛ばしすぎだから♪ 本当に身体中汚すとか、マジ、最低ッ♪ ひひッ♪

もお、私の事汚すのはいいけどお、机まで汚しちまってるじゃん……♪

せーえきクツサあ♪ やばああ♪ んッ……ペろッ♪ じゆるッ♪

まっずいなあ相変わらさう。お前のさあ、ほんっとまっずくて、

飲めたもんじゃねえよ、ぐじゅッ♪ れろッ♪ んぶッ、ごくッ……♪

きひひッ……♪ まだまだ、たまらないって顔してんね……？

いいよ……♪ もうダメ、私、完全にスイッチ入っちゃったもん♪

ふあ。ちよ、ちよっとオ、お客さん、お立ち台に上がっちゃダメだよお？

あん♪ もー……見るだけじゃ満足できなくなっちゃったの？

ひッ♪ 射精したておちんちんさあ、そんなにお腹に擦りつけてさあ、

発情期の犬みてえになってますよ？ んッ♪ い♪ こゝらあ♪

おへそに精液塗りたくって、どうしたいのさ？ バカ♪

あん♪ あ♪ ああもお、そんなに身体中まさぐらなくなつてさあ、

私どこにも行かないからな？ ずうーとお前の前にいるから……♪

ああッ♪ たたくウ、おっぱい好きすぎでしょお前えッ♪

てか、私の身体好きすぎい♪ んう♪ 欲情してくれて嬉しいよお♪

ふふ♪ んーっ……ちゅッ♪ んッ……ちゅんッ……♪

……へへ。好き……。

♪「図書室のグラビア」背徳の陣

ふー……ふー……、ああ、なんかもう、やばい、すっごい、いろいろ、したい。

なんか、すごい事、したい。頭クラクラするよお。なあ、なんか、なんか。

……んう？ カウンター……？ う、うん、行く。なにする気だよ……？

ふえ。あ、あー、そうだな、うん。

あのクソ図書委員、仕事放棄しちまったから、そうだ、私が代わり……

やらないと。うん。本の貸し出し、受付、しないと。

あ、足……ふらつくなあ。しっかりしなきゃいけないのに。

あはッ……♪ お、お前、本借りに来た役やってよ……♪ うん♪

(※表ヤビツ) い、いらっしやあい。本の相談ですかあ？

はあい。……えっ？ ああ、あははっ。えへ、ありがとオッ……♪

この格好は、えと、あたしの趣味ッ♪ 見せたがりなんだ、あは♪

ええ？ ちよっとお、いかがわしいお店じゃないんですけどお。

これえ、あたしが好きでやってるだけなんだから。だから、見て？

クスッ♪ あ、そうそう、本ね、本。何が読みたいの？

……グラビア雑誌なんて、図書室に置いてあるわけじゃないじゃん。

あたしでよかったらあ、今あ、リアルタイムで見ていんだけど？。

うん、他のひとには内緒だよ？ 君だけに見せてあげるからさ。

ふふ♪ カウンター越して申し訳ないんだけど……、

君がその気だったらあ、溜まったもの、発散したいんだったらあ、

見ながらシコっていいよ……？ きひッ♪ それじゃ足りない？
ん……？ だからあ、そういうお店じゃないってばあ。

そもそもここ、お店ですらないんですけど。図書室なんですけどお？
も、仕方ないなあ。ん……。

……ちゅッ♪ ンッ……ちゅッ、ちゅッ……ちゅッ……♪

んれるッ……お……んッ……う……えう……♪ ちゆるッ……♪

んッんうッん……んんうッ……♪ んむッえ……♪ えお……♪

ぷはッ……。(※表ヤビツ終了)

クスッ……ククッ……アハハあッ……♪

ああ……頭おかしくなりそ。いやもうなってるかな。頭が、身体が、
こころも、ずっと全部が気持ち良いや。死にそ。もーダメ。

全ッ然、頭働いてない。……舌、もつとちようだい。唾液ちようだい。

交換しよ。……ン♪ れろッ……♪ ンんう……♪ えうッ♪

んッんう……んむッあ……ンッ……はむッ……んッ……ちゆるッ♪

ぢゅッ……ずるるるるッ……♪ はあむッ♪ えおうッ……ンッ……♪

ぷはッ……、……うふふッ♪ ンう……♪ ちゅッ……ちゅッ……♪

んッんッ……う……あうッ♪ ンう……♪ えーう♪ ちゅッ……♪

んう……♪ ……すきッすきいッ……♪ んむッ……えおオ……♪

んッちゅッ……♪ ちゅッぢゆるッ……ちゅッ……ちゅッちゅ……♪

ン、……ぷはあッ♪ ……♪ ……ちゅッ♪ クスッ♪ ちゅッ♪

ねー……お前さ……。顔、とろけてる。……私も？ そっか、うん、そうだな。

……シちゃう？ ここで。……もう、引ッ込みつかない。お前もだろ……？

……ん……♪ シよ……♪

(足音)

ッ……！ やばッ、やばッ！ あっあ、あれ、こっち、来る、たぶん来る。

ちょッあ、どうしよッ、あ、カウンター、

カウンターの下に隠れよッ、早く、早くッ……。

(入室)

「あれ？ 誰もいない……。トイレかな？ まあいいや」

(ここから、生徒が出て行くまで小声、囁く感じで)

うそだろ、あいつ、本読むかよここで、なに考えてんだ馬鹿女……。

ど、どうしよ、どうしよ、服、あっちにある、取りに行けないよ。

ああ、あ、もし、もしバレたら、私、ビキニで図書室いるの、バレる。

バレちゃう、どうしよ、どうし、よ……、ああ……♪ あ……♪

あ、ち、ちがう、そんな場合じゃ……。

……う、あはは、身体、震えて、止まらないや。武者震いかなあ。

ふあ。ッ……イ……、イッ……！(絶頂) ……ふー……ふー……。

……あ……あり、がと……。あのさ、きつと今の、落ち着かせてくれようとき、

ハグしてくれたんだろうけど、ごめん、イっちゃった……。

身体、全身、全部、感じちゃうの、今。ほんと、やばいの。本気で。

(胸を触られ)ッ……！ う、あアッ……♪ オ、オ、あ、やめ、

おっぱ、い……今、だ……めっ、感じすぎ、て、すぐ、イっちゃ、あ、

(絶頂)ッ……！ きひッ……イ♪ イ♪ あ……ま、た、イ……。

あ……も、なんか、人生でいちばん、やば、こんなの、初めて。

も、無理。ください。お、おちんちん、ください。

も、このまま、ビキニずらして、おちんちん突ッ込んでッ……。うん……。

……ふあ。お、おちんちん♪ おちんちんだ♪ お前のおちんちん♪

ひひ♪ ふひ♪ ぴくんぴくんしすぎ……カッチカチじゃん、あは♪

あああ……こんなの挿れられたら、声、絶対出ちゃう……。

ね……。お前が、塞いで。

声が漏れないように、一呼吸すら逃げないように、深く、栓、して……。

……ンッ……ッ……、(挿入) ……ッ……！

ふーッ……ふーッ……ふーッ……ふーッ……！

……ッんくアッ……！？♪ ャッ♪

ッ……ンッ……クッ……！ ャ……ッ……ンッ……！

ッッ♪♪ ンッ♪♪ ャッ♪♪ イキッ……♪♪ ンッ……！

ッ……！……♪♪ ヒッ……！……♪♪ ニッ……！……♪♪ イッ♪♪

れおッ……♪♪ オ……♪♪ ンッ……オ……！……♪♪ ンッ……♪♪

れおッ……♪
オ……♪
ンッ……オ……ー……♪
ンッ……♪

う、うん、嫌じゃない……むしろ、うん、その。

……この格好のまま……廊下、行きたい……。一緒に行こう……？

図書室前、廊下の端だし、曲がり角の先だから、

遠くからは見えないけどさ、でも、それって、いきなり誰かがさ、

突き当たりから歩いてくる可能性、あるって事だよ。やば……やばいね。

シよ。シたい。シたくてもう、たまらないよ。ね、早く。廊下で、私、

何でもシてあげるから、お願い……！

ん♪ じゃあ、お前もお、おちんちん出さなければならぬ、

行こっか……♪

うん♪ お前の精液とお、私の愛液が絡みついたデロデロおちんちん丸出して、

死ぬほどイチャイチャしよう……♪

5 「図書室のグラビア」ろ・う・か

ハッ……ハッ……ハッ……ハッ……♪

えへッ、へへへ……出ちゃった。とうとう、出ちゃった。廊下。廊下で今、

私、水着だ。水着、着てる。肌、ほとんど出してる。谷間まで見せて。

お腹も、太ももも、最低限しか隠せてない。いよいよやべえ、やべえ……。

くひッ♪ お前もさあ、もうさあ、相変わらずすげえな、

さっき私の中にドバドバ射精したくせに、まだそんな大きくしてんの。

……じゅるり……♪ えへ、ええへへ……♪

しゃぶっていい？ いいに決まってるよなあ。

ああもうダメだ、ふつうにしゃぶるんじや足りないッ。

ほおら、思いつ切り見せつけるような≡字開脚でエッ……下品に吸わせてエ

ンフッ……♪

じゅるッ♪ ぶじゅるるるるッ♪ ンッえオッおッジュルるうッ♪

はアむッ♪ ンへあッ♪ れおッれおれおッえはウッ♪ ンッじゅッちゅッ♪

んクックッむッふッフッ♪ はっふッ♪ ンうエ♪ ぶじゅるッじゅッ♪

……ああア♪ すっごい味……もお、どっちがどっちの汁が分かんねえ。

きっしよい、頭おかしー味♪ これえ、……メチャクチャ好き……♪

はあむッ♪ じゅッじゅるッ♪ れおッれおんじゅるエッ♪ んぐッ♪

んむぐッんむッハウ♪ ええフッ♪ ぐちゅッぐじゅッ♪ ンッん♪

んはあッ、乳首い、乳首、指先でカリカリしちやいたいなあ？ ねえ？

乳首で遊びながらあ、おちんちんむしゃぶりついたげるウ♪

服の下、お邪魔しまあス♪ んひひッ……ビンッビン……女の子かよ♪

んッんジュルッ……あぐッ♪ えおッ♪ オッお♪ んぐるッ♪

……ンう？ ひほひひいほ？ ひふひ、ひほひひいほお？ ンフッ♪

むじゅッジュるッ♪ あはアンウ♪ えぐッえぐッ♪ むぎゅルッ♪

えぶッうウ♪ んぐオッ♪ ムオッ♪ んジュぶッ♪ ジュプッ♪

ちゅるんッ♪ ……んふッ♪ ねーえ……こうやってさ、下から見つめるの、

やばいだろ？ わかるよ……♪ 目が合つてるとき、ずーっと、

おちんちんびくびく震えてるし♪ だから私い、わざわざあ、

こおんなエロい顔してあげてんのオ♪ きひひひッ♪

じゅッるるるるるるるッ♪ ンッえ♪ おッジュるうッ♪

アンむッ♪ ンへあッ♪ れおッれおれおッえはウ♪

ンッじゅッちゅッ♪ んクックッむッふッフッ♪ はっふッ♪ ンうエ♪

ぶじゅるッじゅッ♪ んぶッ♪ ンう♪ ンッう♪ ンッんッ♪

ちゅぽッ……うんはッ……♪ はあアおちんちん好き……好き……、

お前と同じくらい愛おしい……んう……♪ ちゅッ♪

……すきッすきいッ……♪ おちんちん大好き……

んむッ……えお……♪

んッちゅッ……♪ ちゅッぢゅるッ……ちゅッ……ちゅッちゅ……♪

じゅるッ♪ ぶじゅるるるるるッ♪ ンッえオッおッジュルるうッ♪

はアむッ♪ ンへあッ♪ れおッれおれおッえはウ♪ ンッじゅッちゅッ♪

んうウッ♪ んじゅッじゅッ♪ えおオウッ♪ んヴウッ♪

ちゅッ……♪ ちゅッ♪ ひひッ♪ ちゅッ♪

……ン、またいつちゃう？ えへえ♪ 今日すごいなあ、お前……♪

わたしもお、上でも下でも飲み干しちやいたいなあ……♪ きひッ♪

——じゅるるるるるるるッ♪ ンブッ♪ ジュッジュッジュッ、

ジュールツヂュウウツ♪♪ ジュルツ♪♪ ンヴ、アツ♪ ヴルツ♪
イヘツ♪ イエツ♪ イエツ♪ イエツ♪ イエツ♪
イツヴァえ♪ イツイツ♪ (啞内射精)ツー！

ン、ンウーッ♪♪ ひは、あッ……♪♪ ヘーえひひは、あッ♪
……ンツ……ごきゅツ……ごきゅツ……、……う、ハああッ♪ のんだあ♪
えへへえ……なでてえ……♪♪ ……んっ♪ ふへ、ふえへへへ♪ すきい♪

……お前は、すごいなあ……♪♪ こんな事、ただの頭のイッてる行為だって、
やる前まではそう思ってたのに……気持ち良すぎて、こんなん思いつくお前、
ほんと、すごいよ……。変態であればあるほど、気持ち良くて、やばくてさ、
お前は……私の一步も二歩も先行ってるみたいで。

だからさ、あのね、私もひとつ、思いついちゃったんだけど……。
……図書室と廊下越しに……つながってみたい……。

図書室から犯されるヤビツ藍を、廊下に晒しものにして……ほしいな。

いひひツ♪ 私もお、お前に負けてらんないからさあ……♪

ほら、お前だけ図書室戻って……。そで、ドア、閉めて。

ドア、穴開いてるよね。……ちようどいい高さだなんて、思ったの。

……私の、おまんこ……そこにくつつけるから、……オナホにして……、
ください。両腕も、通るぐらいの大きさ、だし……掴んで、バックで……。

それで、ドア……鍵、かけて。私の事……ビキニ姿で、……図書室から、
追い出して……？

(鍵閉め)

ツ……！！ ひッ、はやッはやくッ、早くシて、犯して、犯してよ、

ほら、おまんこ、あるよ、ここにあるよ、突っ込んで、ぐちゃぐちゃにして、
お前がイクまで私、ここににいるからッ、逃げないから、はよッ！

(挿入)

ぎッ……ひッイツああッ……♪♪ あッ……！♪♪ こ、エ、出ッ……！！

フーッ……！ フーッ……！ ふんッすッ……ふんすッ……！

んっぐッうッ…… オッ♪ オッ♪ ウ、オッ♪♪ ンンッ、ン♪

もッアだッ、これッ、イッてる、ずっどイッてる、イッてる、先まで、

頭、足ッも、全部ッ全身もッ、死ぬッ死ッ死ッ♪♪ これえッ♪
らッらめッらめエッ♪♪ 狂うッ氣イ狂うッ狂っぢ、まうオ♪♪
オッ、おッ、おッア♪ アヘッ♪ アヴえッ♪ ンヴオッ♪♪

廊下ッ♪ 廊下でセックスッ♪♪ 交尾ッ♪♪ 変態交尾ッ♪♪
ドア越しにッ♪♪ チンポッ突っ込まれるオッ♪♪ 肉便器みてえッ♪
使ッてッ♪♪ 使われッてッ、ルッ、おまんごッ♪♪ 後ろがッ、あッ♪♪

あだッ私ッ今ッ肉便器ッ♪ 彼氏の肉便器ッ♪♪ お前のッお前ッお前おまッ、
おまええの、おおッ肉便器ッ肉便器ッオナホッオナホッオナホお♪
おオ、オおッ♪♪ び、イツ♪♪ じゃあぜッ♪♪ じゃあぜえッ♪♪ いヒッ、
じゃあわあぜええええッ♪♪ もっどおおおッちんぼぐださびいいッ♪♪

ヴあッ♪ あッ♪ ヴおあッ♪ オおッ、おッ、おッ♪♪
ツギッ、イ♪♪ ミッイツッ……！♪♪ ミアッ♪♪ ン、ミヤッ♪♪

オギッ♪♪ グッア♪♪ も私ッぶづうのゼツグズでぎなイツ♪♪

変態ゼツグズじがでぎなイツ♪♪ 露出狂ッ♪♪ 痴女ッ♪♪ あ、アッ、

ぞれ、イツ♪♪ もっど変態にじてッ♪♪ 私のごど狂わぜでッ♪♪

もッ私ッずううううッとッ、お前のッお前にッ付き合うッ、

付き合わせてッ、いつでも犯してッ好きに使ッてッどんな性癖もッ嗜好もッ、
受け入れッ、あがッ♪♪ るッ♪♪ よ、おオッ♪♪

ンガッ♪ あがッ♪♪ あ、ア、あッ♪♪ ひッひッ、いひッ♪
あはッあははあアッ♪ わらッ笑ッがッどまらなッぐッ♪♪

バレッぢやッ♪ バレぢや、オ、おッ♪♪ ン、お、オッ♪♪ あばッ♪
あひイツヒ、いッ♪♪ ああ、もお見えなッなん、もあッ見えなッ、

誰がいるガッも分かん、なッい、あッ、イツ、うお、あッ♪♪
あッもッイグッ？！ イグよねッわがるッわがるよッわがッルお♪♪

イーよッ、イツ、吐き捨ててッぜーえぎッぜーえぎッぶちまげてッ♪♪
あッ、ンあッ搾リカスまでッ残さずッわだじにぐださびッ♪♪

う、アもッツギでッ♪ ギデッギデギデギデッ♪♪
イツ……てッ……！

(膣出し)

ツうくツあッ。あああ、あッ♪♪ あああアッああッ、あ——ッ♪♪
あ——ッ♪♪——ッ♪♪♪、ンいいい——ッ♪♪♪
ドア越しにイイツ♪♪ 種付けざれぢやっでるウヴう——ッ♪♪
あ——ッあ……あ……、う……、ぐあ………。(失神)

。いや、恋人だよ。

……あれ。……あ……お前……どしたの、その顔……？

ここ、どこ……？ あ……保健室か……？

私、一体……、……え、え……そ、そっか……倒れたのか、私……。

えと、まずは、ありがとう……。

なんか、うん、本当に頭おかしくなった……と思います、はい。

まさか、気を失うなんて……夢にも……。恥ずかしいじゃねーか、くそ……。

ていうか本当に危なかったわ。

ああもう、もっと理性コントロールできるようになんねえと……。

あ、先生は？ ……そか、じゃあ、しばらく誰も来ないよな……？

あ——……その、私、最後の方どうなった……？

まさか……み、見られたりとか、バレたりとか、してないかな……？

あ……そ、そっか。そっか。うん。よかった、うん。

そうだな。もともとあの図書室、校舎の辺鄙なところにあるもんな。

多少声出しても……まあ、平気だとは思ってたけど。

う、うるせえな……多少だろ、多少。そんなに声出してなかったし、多分。

うう……。なに言ったかあんまり覚えてない、けど……、

でも、相当アレな事をべらべら口走ったのは、なんとなく、……うう。

……、お前には、嘘はつかないよ。

何を言ってたとしても、私、それを守り抜くって決めてんだ……。

だから、えと、細かくは覚えてない、けど、……言った事は、本心。

つまり、あのさ、そのさ、……そのままの意味で受け取ってね。

……すつつつごい、エロい事言ってたかもしれねえけど。

お前が、……嫌じゃなけりや。

多分、おそらく、あくまで予想、だから、引かないで聞いて。

あの時何を言ったか、もう一度、言うから。

……、肉便器に……して。

(終)